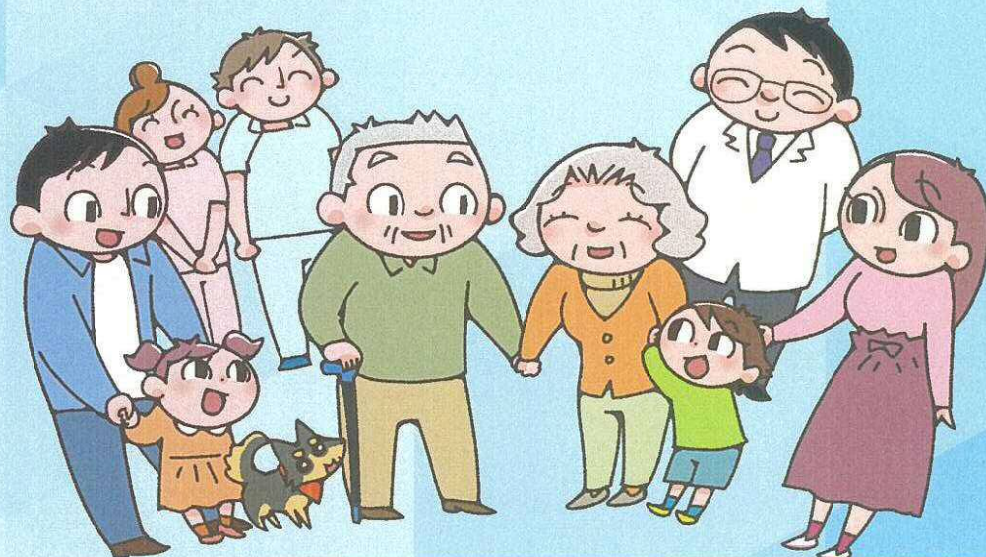


筋層浸潤性膀胱がんの 患者さまへ



当院では筋層浸潤性膀胱がんの方を
対象とした治験^{*1}を実施しています。

筋層浸潤性膀胱がんに対する新しい治療法として、抗体薬物複合体^{*2}と免疫チェックポイント阻害薬^{*3}を併用することで、膀胱を温存することができるかどうかを調べます。

ご関心のある方は以下のお問い合わせ先までご相談ください。

^{*1} 治験とは：患者さまにご協力いただき、「くすりの候補」を「くすり」として国に認めてもらうために行う、人での効果や安全性を確認する試験です。

^{*2} 抗体薬物複合体とは：がん細胞を標的とした抗体に、がん細胞を殺す作用を持つ抗がん剤を結合させることで、がん細胞を攻撃することを目指した次世代のがん治療薬です。この治験では、2021年に日本で尿路上皮がんの治療薬として承認された抗体薬物複合体を使用します。

^{*3} 免疫チェックポイント阻害薬とは：がん細胞が免疫の働きにかけたブレーキを解除し、免疫の働きを活発にしてがん細胞を攻撃できるようにする薬剤です。

治験に参加いただける方



- 18歳以上の方。
- 膀胱がんであり、がんが膀胱の筋層まで広がっている方。
- 根治的膀胱全摘術（膀胱をすべて切除する手術）が可能と診断された方。
- 過去3年以内に膀胱がんに対する治療を受けていない方（がん診断検査を除く）。

その他にも条件がありますので、ご参加いただけない場合がございます。

詳細は以下のお問い合わせ先までご相談ください。



予定実施期間： 2026年3月～ 2032年4月

当院での募集期間： 2026年8月～ 年 月

※予定より早く終了する場合や延期する場合もございます。

お問い合わせ先

実施医療機関：山口大学医学部附属病院

診療科：泌尿器科

責任医師：白石 晃司

連絡先：〈平日〉0836-22-2517 泌尿器科外来

または、臨床研究センター

TEL：0836-85-3030（平日8:30～17:00、土日祝を除く）

お問い合わせいただく際は「202611試験」とお伝えください。



本治験の情報はjRCT
（臨床研究等提出・公開システム）に
公開されています。